

特定事業主行動計画の実施状況及び岳北広域行政組合における女性の活躍状況の公表

令和5年（2023年）6月

岳北広域行政組合では、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号。以下「女性活躍推進法」という。）に基づき「岳北広域行政組合における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を策定・実施しています。今般、女性活躍推進法第19条第6項に基づき、行動計画の実施状況を以下のとおり取りまとめましたので公表します。

あわせて、女性活躍推進法第21条の規定に基づき、岳北広域行政組合における女性の活躍状況を公表します。

《職業生活における機会の提供に関する実績》

(1) 採用した職員に占める女性職員の割合

職種	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
消防吏員	—	0.0%	—	0.0%	0.0%

※横棒（—）：採用者なし

(2) 採用試験の受験者の総数に占める女性の割合

職種	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
消防吏員	7.1%	—	0.0%	0.0%	—

※横棒（—）：採用試験の実施なし

(3) 職員に占める女性職員の割合

職種	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
消防吏員	2.9%	2.9%	2.9%	2.9%	2.9%
事務職	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
会計年度任用職員	75.0%	60.0%	60.0%	60.0%	33.3%

(4) 管理職に占める女性職員の割合

令和5年4月1日現在、管理的地位にある女性職員はいません。

在職している女性職員は、当面の間、管理職適年齢に到達しないことから、計画期間内での登用は難しい状況です。

(5) 中途採用の男女別実績

中途採用の実績はありません。

(6) 男女の給与の差異

区分	男性の給与に対する 女性の給与の割合
全職員	57.0%
正職員（事務職員・消防吏員）	68.1%
パート職員（会計年度任用職員）	89.0%

《職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する実績》

(1) 離職率 (令和4年度)

性別	離職率	離職者の年代別割合							
		20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59
男性	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女性	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) 男女別の育児休業取得率

性別	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
男性	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女性	—	—	—	—	—

※横棒(—): 該当者なし

(3) 男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇取得率

休暇名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
配偶者出産	40.0%	0.0%	60.0%	25.0%	50.0%
育児参加	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	100%

(4) 男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇合計取得日数の分布状況 (令和4年度中)

取得日数	1日未満	1日以上 2日未満	2日以上 3日未満	3日以上 4日未満	4日以上 5日未満	5日以上	平均日数
配偶者出産 (上限2日)	0人	0人	1人				2.0日
育児参加 (上限5日)	0人	0人	0人	1人	1人	0人	3.5日

(5) 超過勤務の状況 (令和4年度)

ア 一人当たり一月当たりの平均超過勤務時間

岳北消防本部飯山消防署		野沢分署		栄分署		衛生施設	
管理職	管理職以外	管理職	管理職以外	管理職	管理職以外	管理職	管理職以外
2.2時間	6.9時間	2.7時間	5.7時間	1.9時間	5.0時間	1.4時間	1.0時間

イ 上限を超えて勤務した職員数 管理職 0人 管理職以外 0人

(6) 年次有給休暇の取得日数の状況 (令和4年中)

ア 平均取得日数

組合全体	岳北消防本部 飯山消防署	野沢分署	栄分署	衛生施設
9.4日	9.7日	8.8日	8.4日	10.7日

イ 取得日数が5日未満の職員割合

組合全体	岳北消防本部 飯山消防署	野沢分署	栄分署	衛生施設
13.9%	19.0%	0.0%	18.2%	0.0%